



協定の名称

なかよし海岸林

実施主体

江差町立  
江差北小学校

江差町立江差北小学校が、檜山森林管理署砂坂国有林において、かつて自分達の住む地域を飛砂から守るため、先人達が失敗を繰り返しながら苦勞して守り育てた海岸林の歴史を知り、同時に森や緑の大切さを学ぶことにより、子供たちの人格形成と幅広い知識習得を目指すことを目的として、様々な学習や体験活動に取り組んでいます。

具体的な活動としては、自然環境を守る意識を育てるため、江差町の協力・中学生のサポートの下、全校生徒で実施される海岸林清掃を行っています。また、全校生徒を低学年・中学年・高学年と3ブロックに分け、それぞれのレベルにあった学習プログラムにより行われる体験型環境教育のグリーンスクールや、毎年4年生を対象に行われる

砂坂海岸林の歴史と森林の効果・効能の学習等、種々の教育の場を提供するよう工夫を凝らしながら取り組んでいます。

子供たちは、1年生から6年間継続して砂坂海岸林と触れ合い、体験し、学ぶことができ、大きな教育の場となっています。



<小中学校全校生徒による海岸林清掃>



<グリーンスクール高学年対象の樹木博士>



<グリーンスクール低学年対象のスタンプラリー>



<4年生に対する森林教室>